

## □ トピック □ カンピロバクター食中毒

昨年末から、異物混入のニュースを耳にすることが増えたことにより、消費者の関心が高まり、今まで以上に安全を気にしながら食事をすることが増えたのではないのでしょうか。特にこの時期は、目に見えない異物ともいえる微生物が引き起こす食中毒にも気を付けていかなければいけません。食中毒の原因には細菌やウイルスがありますが、梅雨時から9月頃の高湿多湿な時期は細菌由来の食中毒が多く発生します。

食中毒菌の中でも、カンピロバクターは、発生件数、患者数が冬場のノロウイルスと並んで最も多いもののひとつです。主に鶏肉による発症が多く知られていますが、温血動物の消化管内に広く生息することから、ウシ、ブタ、ヒツジなどの畜産物からも検出されることがあります。また、カンピロバクターは少ない菌数で発症すること、細菌としては加熱に弱く、通常の酸素濃度で増殖できないことが特徴であり、食材や食器等の取り扱いが最も重要となります。正しい知識と意識を持ち、予防していくことが重要です。

カンピロバクター食中毒の初期症状は、下痢、腹痛、発熱ですが、症状に対する自己判断で市販の下痢止め等の服用により症状が悪化する場合があります。さらに、下痢症状が治ったとしても、その後に、ギラン・バレー症候群という重い病気につながる危険性もあります。ひどい下痢や腹痛の際には、必ず医療機関の診察を受けてください。

## □ お知らせ □ 「異物混入対策としての防虫防鼠」

～効果につながる科学的根拠と事例の紹介～ セミナーのご案内

毎年ご好評頂いておりますセミナーを、昨年同様、弊社が所属しているニューテクノグループ(NTG)の主催で開催します。今回は、異物混入事故の中でも消費者に強い不快感を与える鼠族や昆虫に焦点を当て、最新情報、事例を中心にご紹介させていただきます。防虫防鼠管理体制の確認、見直しに有効な機会です。多くの皆さまのご参加をお待ち申し上げます。

## 【講演内容】

- |                                |         |       |
|--------------------------------|---------|-------|
| 1.異物混入の現状と最新技術情報               | 東洋産業(株) | 羽原 政明 |
| 2.製品異物解析から見える混入防止策             | 東洋産業(株) | 大野 竜徳 |
| 3.特別講演 防虫防鼠事例の詳細解説             | 東洋産業(株) | 三藤 文章 |
| 4.特別講演2 メーカー報告:工場全体で取り組む異物混入対策 | ㈱ナリス化粧品 | 藤田 真秀 |

【日 時】2015年9月7日(広島会場)、2015年9月8日(大阪会場)いずれも 13:00～16:40  
なお、下記会場でも開催を予定しております。

2015年7月24日(東京会場)、2015年8月28日(札幌会場)、2015年9月11日(名古屋会場)

【受講 料】5,000円/人(消費税込み)

※広島・大阪会場は上記開催日の1か月前までにお申し込み頂いた場合、  
4000円(税込)となります。

【お申し込み方法】下記HP(<http://www.to-yo-s.co.jp>)にアクセスして頂き、参加申込書(PDF)を  
入手し、必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込みください。

【お申し込み期日】両会場とも2015年9月1日

(各会場定員90人:定員になり次第、受付を終了させていただく場合があります。)



New Techno Group  
THE LEADING FORCE

## □ 豆知識 □ 蚊によるアレルギー反応

今年も蚊に悩まされる季節がやってきました。蚊に刺されて痒くなるのは、蚊が刺した際に皮膚に注入される唾液腺物質によるアレルギー反応です。その反応には、刺されてすぐに赤く腫れ、すぐに治まる即時反応と、刺されて時間が経過してから痒みが見れる遅延反応の2種類があります。

	遅延反応	即時反応
初めて	×	×
乳児期	○	×
幼児～学童期	○	○
青年期	×	○
壮年期	×	△
老年期	×	×

初めて刺された段階ではこのアレルギー反応はおこらず、特に症状はみられません。しかし、徐々に遅延反応が出始め、乳児期の子供や幼児は蚊に刺されやすいこともあり、刺された後ひどい症状が出るのが普通で、その後継続的に刺されることで即時反応が加わり、やがては即時反応だけになります。何度も刺されることでいずれは無反応になるので、若いうちにしっかり刺されていけば、大人になってから痒い思いをしなくてもいいという考え方もできます。



総合衛生コンサルタント・生物害防除

東洋産業株式会社

URL: <http://www.to-yo-s.co.jp>

本社: 岡山県岡山市北区新屋敷町3-19-20

TEL(086)241-8080 FAX(086)241-8094

拠点: 大阪, 姫路, 岡山, 倉敷, 福山, 広島, 高松, 松山  
関東(市川)